

令和4年度 地方独立行政法人佐世保市総合医療センター 第2回理事会  
【議事録】

❖開催日時 令和4年8月31日（水曜日）午後3時から午後4時45分まで

❖開催場所 救命救急センター棟6階大研修室

❖出席者 8名

◇理事会組織構成役員

増崎理事長

神崎副理事長

宮原理事 永安理事 瀬戸理事 西村理事 立石理事

◇監事

西村監事

（欠席） 渡会監事

事務局 早田副院長 中村副院長 緒方副院長 小村副院長  
荻野薬剤部長 古田医療技術部長 南川事務部次長  
尾崎副理事 浦川財務課長 寺松経営企画課長 山口医療支援課長  
中川財務課長補佐 森山経営企画課長補佐 坂田経営企画課長補佐  
豊田医療支援課長補佐 木下財務課副主幹  
徳永経理係長 古里経営企画課係長  
（欠席）中元総務課長補佐 坂本人事給与係長

<理事会>

1 議事録署名人の選任

議長より議事録署名人に瀬戸理事及び西村理事が選任された。

3 議決事項

第6号議案 令和5年度予算編成要領（案） [徳永経理係長]

…令和5年度予算策定のため、編成要領説明について説明がなされた。

⇒ 事務局より説明がなされ、空床確保補助金の見込み、エネルギーコストや検査試薬に関する質疑、薬品や薬品費の状況、施設整備の見直しについての質疑を受け回答したうえで原案のとおり承認された。

第7号議案 諸料金規程の一部改正について [森山経営企画課長補佐]

…新生児オプションスクリーニング検査、HPVワクチン接種料の追加、選定療養費の変更について説明がなされた。

⇒ 事務局より説明がなされ、議案資料2ページ目の表において、時間外選定療養費の金額が5,000円となっているとの指摘を受け7,000円の誤りとして訂正を行い、HPVワクチン接種の必要性の同意や広報についての意見が付された中、原案の

とおり承認された。

第8号議案 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規程の一部改正について

[尾崎事務部副理事]

…育児・介護休業法改正等に伴う、出産育児に係る休暇制度変更について説明がなされた。

⇒ 事務局より説明がなされ、特に意見はなく原案のとおり承認された。

3 報告事項

第1号報告 令和4年度4～7月診療実績報告について [寺松経営企画課主幹説明]

…令和4年4月から7月までの診療実績を説明がなされた。

⇒ 事務局より報告がなされ、コロナ前の収入より増収となっていることへの評価、今後のエネルギーコストに対する確認や眼科における入院期間の確認がなされた。

第2号報告 出産入院費用における消費税の徴収誤りについて [森山経営企画課長補佐説明]

…非課税とすべき費用を課税していた経緯及びその対応について説明がなされた。

⇒ 事務局より報告がなされ、分娩に係る消費税の課税非課税は専門家でも判断が難しいとの意見が付され、理事長より病院として税務署と確認を行い遺漏がないよう対応すると回答された。

4 その他報告事項

診療体制について

・新型コロナウイルス感染症に関する状況及び診療体制について [早田副院長]

…新型コロナウイルス感染症の市内の状況、当院の対応状況や体制について報告がなされた。

⇒ 副院長より報告がなされ、コロナによる救急体制への懸念や地域2次輪番体制の現況確認がなされ、現状救急抑制等には至っていない状況であるが、4回目断り事例での当院受入れ件数が大きく上昇していることに危機感がある旨の回答があった。また、コロナ過における看護配置に対するマネジメントについて評価をいただいた。

・職員の4回目ワクチン接種状況について [尾崎事務部副理事]

…8月19日～26日までで実施した職員4回目ワクチン接種状況について説明がなされた。職員820名、委託110名 計930名に対し実施。

・看護職員等の処遇改善について [尾崎事務部副理事]

…令和4年10月より診療報酬において「看護職員処遇改善評価料」が新設されることに伴い、当院における改善案について説明がなされた。また、最終調整後規程改正の必要があるため書面決議による対応とする旨の説明がなされた。

## 議事録

- ⇒ 事務局より報告がなされ、看護師に対する手当が制度化されていること、看護補助者に対しての配分や看護師長の役割の大きさに対する評価もされていることについて評価するとの意見が付された。
  
- ・長期治療を要する職員の支援制度設計の進捗について [尾崎事務部副理事]
  - …5月26日第1回理事会において瀬戸理事より意見をいただいた件について、検討進捗状況の報告がなされた。
- ⇒ 事務局より報告がなされ、検討をしている状況に対しての評価に加え、個別の状況に応じた対応が可能な体制が必要であるとの意見が付された。また上司へ相談しにくいことから大学でいうワークライフバランスセンターなど別途相談できる組織づくりも今後検討してはどうかとの意見が付された。
  
- ・ダヴィンチの稼働状況について [中村副院長]
  - …改めてダヴィンチの導入経緯と現在の稼働状況について説明がなされ、加えて循環器内科の取り組みであるFFRCT（冠動脈CT画像で狭窄が見つかった場所の血流について調べる検査）を県内初で導入していることについて説明がなされた。
- ⇒ 副院長より報告がなされ、今後ロボットはどんどん普及していくと思われるため、手術室の回収も必要となること、先進的なロボット手術に対する評価をいただいた。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。  
以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議事録署名人は次に記名押印をする。

令和4年9月30日

議事録署名人

瀬戸 収子 

議事録署名人

西村 伊知恵 

